

安曇野歴史サロン1月例会

# 安曇野の考古学 発掘最前線

## 弥生文化はどのように安曇野にひろまった？

水稻稲作を基盤とした生活スタイルは、弥生時代に始まったと考えられています。しかし、安曇野で弥生時代の水田は見つかっていません。それでは、安曇野の人々はどのように弥生文化を取り入れていったのでしょうか？

食糧、道具、お墓などをキーワードに、安曇野の人々がどのように弥生文化を受容していったのかを考えてみます！

講師 土屋和章 氏

### <講師プロフィール>

安曇野市教育委員会教育部文化課文化財保護係。安曇野市生まれ、在住。平成19年度から現在まで、安曇野市教育委員会で文化財保護業務に従事。栄町遺跡、塩田若宮遺跡、明科廃寺、ほうろく屋敷遺跡などの発掘調査を担当する。

主催：安曇誕生の系譜を探る会/明科いいまちつくろうかい!!/明科公民館

日時 2023年1月28日(土)午後2時～3時半

会場 安曇野市 明科公民館 講堂

参加費 500円 (会員無料 申込不要 定員 先着70名)

\* 入場多数の場合はお断りすることがあります。

\* 感染症対策の状況によっては、中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

\* マスクの着用をお願いします。咳・発熱のある方、体調不良の方はご遠慮ください。

## 次回予告

2月26日(日) 午後2時～3時半 豊科交流学習センター

「甲斐源氏 安曇郡へ 小笠原氏と武田晴信」 講師 逸見大悟氏

ホームページをリニューアルしました。



お問い合わせ

安曇誕生の系譜を探る会  
事務局(川崎) ☎090-5779-5058